

## 令和4（2022）年度ふるさと応援基金充当事業と充当額

(単位：千円)

政策メニュー	充当事業 (細々目)	事業の概要	充当事業 予算額	ふるさと応援基金 充当額
1 人と自然にやさしいエネルギーのまちづくりのために	次世代エネルギー活用推進事業	陸上風力発電の可能性を探る簡易風況調査を行うとともに、再生可能エネルギーの導入拡大に向けた国補助金などの財源調整を進める。	44,783	13,000
	地球温暖化対策推進事業	職員による出前講座などにより、地球温暖化対策の意識啓発事業を行う。また、電気自動車の普及推進のため、庁用電気自動車の借上料と市役所に設置した電気自動車急速充電器の維持管理費を支出する。	2,165	1,000
	低炭素型設備機器導入補助事業	市内の温室効果ガス排出の削減と地球環境への負荷低減に寄与するため、個人や事業者が、電気自動車や創エネ・省エネ機器を導入する経費に対して、補助金を交付する。	7,249	4,000
	事業構造強化促進事業	前向きな投資により事業構造改革に取り組む事業者を支援する。また、基幹産業である製造業が経済社会の変化に対応し、新分野展開、事業転換又は業態転換を図る事業に対し、補助金を交付する。	154,000	30,000
	住まい快適リフォーム事業	住環境を向上するため、住宅又は空き家のリフォーム工事を行う場合に補助金を交付する。また、子育て世帯には補助限度額の加算や再申請を可能とし、子育てのしやすい住環境づくりを支援する。	56,600	30,815
2 こどもたちのために	大学との連携・協働事業	少子化の進行と大学間競争の中で、入学生確保や魅力向上に向けた取組を行い、選ばれる大学となるよう支援します。	15,567	3,500
	路線バス等確保事業	事業者などが運行する路線バス等の公共交通の運行欠損費に対して、補助等を行う。また、公共交通の利用を促進するための取組を行う。	148,209	28,000
	英語教育推進事業	小・中学校の外国語授業において、英語によるコミュニケーション能力の向上のため、ALTを配置する費用を負担します。また、ALTとの交流を通じて異文化理解を図ります。	33,503	10,000
	指導補助事業	支援が必要な児童生徒に、生活支援や介助をするための指導補助員を前年度比2名増の45名、学校教諭の負担軽減のための部活指導員を前年度と同様に10名配置する。また、外国籍児童生徒への就学体制を整える。	121,783	25,000
	情報機器管理費	国のGIGAスクール構想で配備したタブレット端末及びパソコンの維持管理とICT支援員を配置する。また、教職員が使用するパソコンの維持管理を行う。	200,944	75,000
水球のまち柏崎推進事業	水球を核としたまちづくりを進め、アジア圏における水球の聖地化を目指すため、市内社会人水球クラブの強化や水球大会・合宿の誘致を推進する。また、東京2020オリンピックを契機に交流を深めているセルビア共和国とモンテネグロ水球代表チームの第19回FINA世界水泳選手権2022福岡大会水球競技の事前キャンプの受入れの準備を進める。	21,057	4,000	
3 若者と女性のために	地域イントラネット事業	個人情報の保護及び行政情報の共有化を図るため、主要な公共施設を光ファイバー専用線などでネットワーク化を行います。また、公共施設の公衆無線LANのセキュリティ対策を行います。業務で利用するインターネット接続のセキュリティを確保するため、新潟県セキュリティクラウドに参加します。	28,255	5,000
	子どもの医療費助成事業	子どもの医療費の一部を助成し、子育て世帯の経済的負担を軽減する。4月からは、通院に係る医療費の助成を高校卒業時まで拡充する。また、子どもの疾病の早期発見と早期治療を促進するとともに、安心して子どもを育てることができる環境を整備する。	204,778	26,000
	柏崎産米ブランド化推進事業	柏崎産米のブランド力を高め、他地域との差別化や高付加価値化による経営基盤強化のため、生産者への支援と普及啓発を図る。	19,241	3,935
	新たな海の柏崎モデル事業	番神自然水族館やみなとまち海浜公園アウトドアエリア整備に取り組む。また、市民の海に対する機運醸成のため、海の活動の広報支援及び海に出向くきっかけとなるキャンペーンを行う。	14,995	3,500
	都市公園管理事業	都市公園25カ所の維持管理を行う。	69,455	3,550
4 市長におまかせ	庁舎管理費	本庁舎の維持管理を行う。また、庁舎及び公共空間に展示するための絵画を購入する。	184,401	20,000
	ぎおん柏崎まつり事業	ぎおん柏崎まつりの負担金として、祭り全般の運営資金として運用する。プログラム内容の充実や安全管理対策費に運用し、3年分の想いを込めた花火大会にする。	43,144	10,000
	えんま市花市運営事業	伝統的な催しであるえんま市及び花市の来場者及び出店者の安全確保や利便性の向上を図り、周辺住宅街の環境美化に努め実施する。なお、えんま市ではミニサーカス招致を目指す。	23,992	10,000
5 豪雪災害復旧支援	除雪施設管理費	除雪基地及び格納庫の機能を保全するために、施設管理委託や修繕をすることにより、冬期間の安全で快適な道路交通の確保を図る。	2,870	1,470
合計			1,396,991	307,770